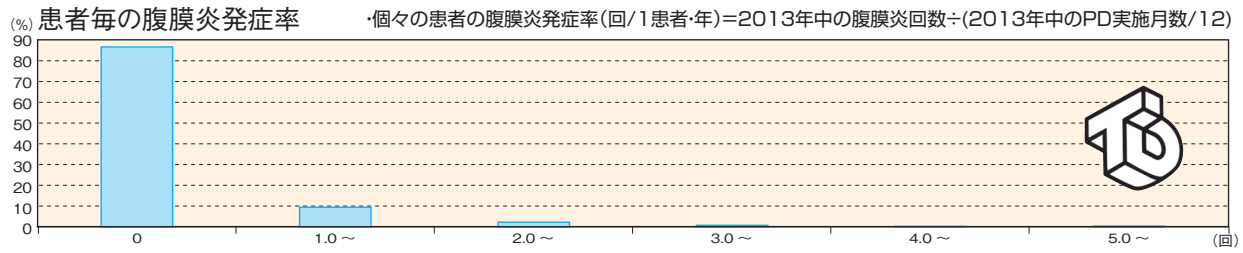


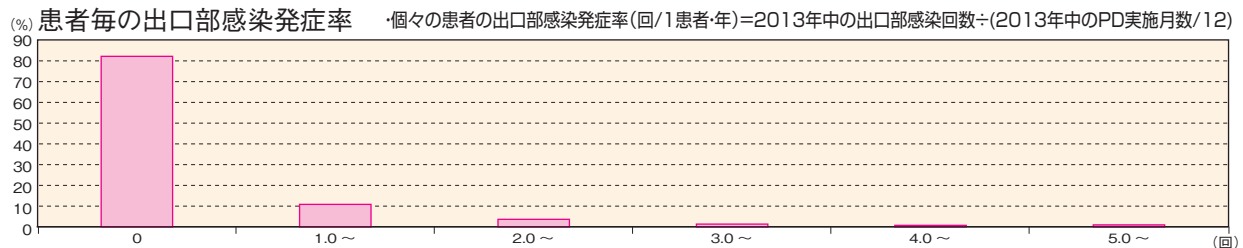
3) 腹膜透析調査

(6) 腹膜炎、出口部感染 (図表42)



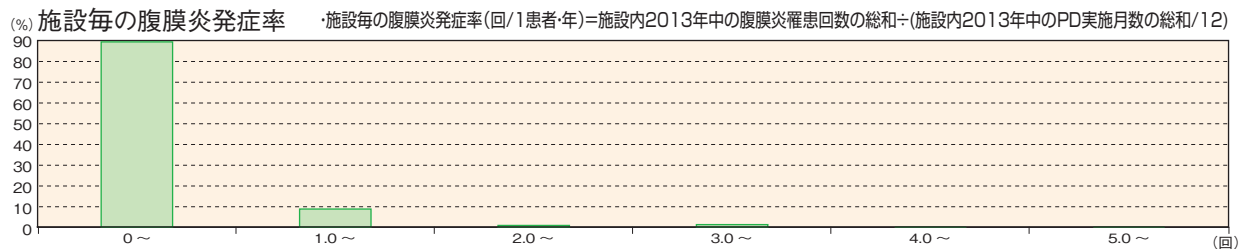
腹膜炎発症率 (回/1患者・年)	0	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	不明	記載なし	総計	平均
人数 (%)	3,640 (86.7)	400 (9.5)	97 (2.3)	32 (0.8)	13 (0.3)	15 (0.4)	4,197 (100.0)	57	2,975	7,229	0.22

個々の患者の腹膜炎発症率(回/1患者・年)は、1.0未満の数値が0となるため、「0」と表示しています。

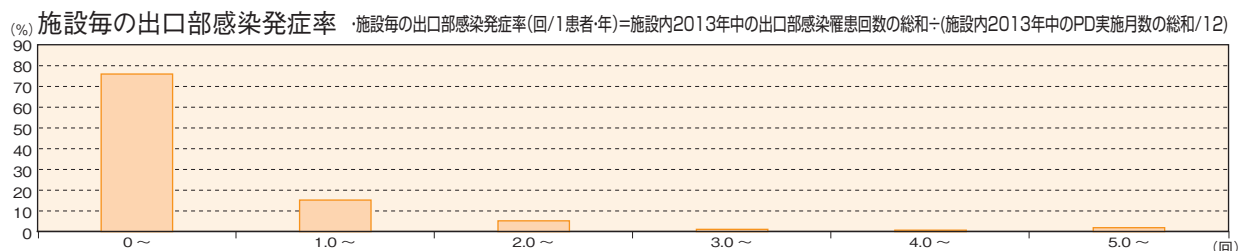


出口部感染発症率 (回/1患者・年)	0	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	不明	記載なし	総計	平均
人数 (%)	3,425 (82.2)	456 (10.9)	156 (3.7)	57 (1.4)	35 (0.8)	40 (1.0)	4,169 (100.0)	84	2,976	7,229	0.35

個々の患者の出口部感染発症率(回/1患者・年)は、1.0未満の数値が0となるため、「0」と表示しています。



腹膜炎発症率 (回/1患者・年)	0~	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	記載なし	総計	平均
施設数 (%)	215 (89.2)	21 (8.7)	2 (0.8)	3 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	241 (100.0)	251	492	0.21



出口部感染発症率 (回/1患者・年)	0~	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	記載なし	総計	平均
施設数 (%)	205 (75.9)	41 (15.2)	14 (5.2)	3 (1.1)	2 (0.7)	5 (1.9)	270 (100.0)	221	491	0.42

集計対象：腹膜透析単独患者

解説

腹膜炎に関する調査には4,197名から回答が得られた。腹膜炎発症率は平均0.22回/1患者・年であった。2013年中に1回も腹膜炎を発症していない患者が3,640名(86.7%)、1回以上2回未満発症した患者が400名(9.5%)、2回以上発症した患者は157名(3.7%)であった。腹膜炎発症率を施設毎(有効回答241施設)で算出すると施設毎の腹膜炎発症率は平均0.21回/1患者・年であった。

出口部感染に関する調査には4,169名から回答が得られた。出口部感染発症率は平均0.35回/1患者・年であった。2013年中に1回も出口部感染を発症していない患者が3,425名(82.2%)、1回以上2回未満発症した患者が456名(10.9%)、2回以上発症した患者は288名(6.9%)であった。出口部感染発症率を施設毎(有効回答270施設)で算出すると施設毎の出口部感染発症率は平均0.42回/1患者・年であった。